

2022年 第40回通常総代会議案

ダイジェスト版

つながる・ひろげる・ちねえあう
一人ひとりが主人公の
地域まるごとケアを育もう



きたる6月25日(土)に、第40回通常総代会が守口エナジーホールで開催されます。その議案の骨格をダイジェスト版として掲載します。長いコロナ禍のなか、地域密着で運動・事業をすすめている医療福祉生協の役割は、極めて大きくなっています。「誰一人取り残さない健康なまちづくり」をめざして、組合員・職員との知恵をおつめるために、「ご意見をぜひお寄せください」。

2022年度の情勢と展望

1. 社会保障をめぐる情勢

◆2020年1月からのコロナ禍は、終息の兆しはみえず、国民生活は危機に瀕しています。政府与党とそれをさらに悪く引っぱる勢力は、21年6月に75歳以上の医療費窓口負担2割化を強行しましたが、「いのちの沙汰も金次第」と言わんばかりの凶行です。岸田内閣が誕生しましたが、国民の「自己責任」を軸にした政策は変わりず、改憲にも固執しています。◆私たちは、「健康をつくる。平和をつくる。いのち輝く社会をつくる」の理念を実現するために、国民のへらしを支えることのできる政府への転換に向けて、声を上げていきます。

2. 医療・介護をめぐる情勢

◆コロナ禍で、医療・介護現場は深刻な状態が続いています。政府はコロナ特例措置を9月末で打ち切り、来年度の社会保障費は、自然増の6600億円から2200億円圧縮した4400億円と決定しました。◆2022年4月の診療報酬改定について、政府は5回連続の引き下げを決め、リフィル(繰り返し)処方導入で、通院回数を減少させるなど、医療費削減政策をさらに拡大しようとしています。

3. 10年先の展望を見据え、行政区単位での「地域まるごとケア」でつながりを広げよう

◆医療生協会館や居場所づくりをすすめること、フードバンク、子ども食堂、無料低額診療事業などをすすめます。◆みい事業所建て替えなどの検討にも着手します。10年後の未来予想図に向け、組合員の力を結集しましょう。



表1【医療福祉生協運動の結果】

Table with 5 columns: Activity (仲間ふやし, 出資金ふやし, 班づくり, 担い手づくり), 2020年度 (年間), 2021年度 (12月末)

注: 2021年度は2021年12月31日現在

表2【事業活動の振り返り】

Table with 6 columns: Category (事業収益, 経費, 経常剰余), 2021年度実績, 2021年度予算, 2021年度実績差, 2020年度実績, 2019年度実績

注: 各年度12月末時点

2021年度活動のまとめ

「振り返ること」

◆今年も、新型コロナウイルス感染症によって運動と事業が翻弄されました。組合員と職員に、感染への正しい知識共有のための情報発信を強めました。災害時に対応した仕組みづくりあり。◆「振り返ること」は、行政区ごとの取り組みをスタートさせました。

「掲げた重点課題では」

- 1. 行政区の特徴を活かした組織強化
2. 誰一人取り残さないまちづくり
3. 組合員(地域)との協力で経営改善
4. 人づくりは楽しい。学び実践

2022年度方針

誰もが健康で居心地よく暮らし入りの挑戦

- 1 行政区の特徴を活かした組織強化で、「地域まるごとケア」を育みます
2 「つながりを絶やさない」健康なまちづくりで、「地域まるごとケア」を育みます
3 総合力と連携で地域から求められる事業をすすめる「地域まるごとケア」を育みます
4 「6・5プラン」10年後の未来予想図を学び、語り合うなかで、後継者育成をすすめる、専門職確保に力をつくします。



伝言板

（コロナ感染拡大との関係で中止となる場合があります）

法律相談(要予約)

3月25日(金) 14時
一人20分程度の時間です。お気軽にご相談下さい。

ハイキング同好会(予定)

3月12日(土) 淀の河津桜
10:00 京阪淀駅中央改札口
4月6日(水) 大阪城桜・戦跡見学

組合員現勢

2022年2月1日現在
世帯数 8,875世帯
組合員数 12,663名
出資金 4億74,090千円

急募 看護・介護スタッフ
常勤・パート・登録や短時間勤務など、多様な働き方の相談にのります
待遇 賞与年2回・昇給年1回・社会保険完備
勤務時間 貴方が働ける時間で対応します
資格 看護師・ケアマネジャー・介護福祉士 初任者研修課程・ヘルパー2級
資格をお持ちでない方(未経験)も大歓迎!
介護職員初任者研修課程講座を開講していますので、働きながら資格が取れます。